

思いをこめて いきいきと

平成30年
 函工便り 1月・2月号
 練馬区立大泉小学校
 函工専科 河村 泰正

大泉小HPにも活動の様子(カラー写真)を載せています。ぜひご覧ください。

3年 アスレホックス!

「世界のどこかに、“アスレホックス”っていう、遊べる木があったら、どんな形をしてるかな？」と話し、授業がスタートしました。「根っこはすべり台にしよう!」「枝はジャングルジムで遊べるようにしたいな。」や「途中で温泉をかって、休けいスポットにしよう!」など“遊び”と“木”という2つの言葉からどんどんイメージを広げて楽しくかいています♪



4年 ぶんぼうぐのお城

「鉛筆やけしごむ、のりなどの文房具をかざったりしまったりできる“ぶんぼうぐのお城”を作ろう!」ということで、3年生までは、切った木の形を組み合わせて活動していました。しかし4年生はもうワンランク上の活動です。文房具を「かざる・しまう」という“使いやすさ”と「お城」という“見た目の良さ”の2つを考えながら作品作りをしました。



フリン
 スとフリン
 セスがく
 らすお城
 です♪

お城の
 中がぶ
 んぼう
 ぐ入れ
 です。



5年 ^{へきが}どうくつ壁画にチャレンジ!

「みんな、どうくつ壁画って知ってる?」と話し、どうくつ壁画の鑑賞から授業がスタートしました。五組からお借りした小部屋を暗闇にし、みんなでろうそく型のライトを持って、「何か黒い線が見える。白い色もあった!」「この絵は、牛かな?いや、イノシシかな?」と話しながら鑑賞しました。そのあと、岩をくださいた絵の具やボンドを土と混ぜてオリジナルの岩はだの画用紙を作りました。今週から、岩をくださいた絵の具や木炭、貝をくださいた粉などを使い、どうくつ壁画にチャレンジしています!



6年 思い出のランドセル

もうすぐ卒業してしまう6年生は、ランドセルの絵をかいています。「色合いを考えてみよう!」をテーマに、粉絵の具を自分で調合しながらランドセルの色や形をよく見てかいています。

過去を振り返ったり感謝の気持ちを込めると、未来への自分をイメージしたり、新しい目標が見つかったりするきっかけとなります。ランドセルを自分に置きかえて、過去・現在・未来をイメージしながら、真剣にランドセルに向き合っています。



授業が1週早い1組は、言葉をそえて作品を完成させました。↓

